



理工学専攻機能材料化学コースの大学院生が  
第12回有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者  
討論会のベストプレゼンテーションアワードを受賞

**【概要】**

理工学専攻機能材料化学コース博士前期課程1年の神代 健人さんが、2023年9月28日（木）～9月29日（金）に開催された第12回有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者討論会においてベストプレゼンテーションアワードを受賞しました。

**【本文】**

理工学専攻 機能材料化学コース 博士前期課程1年の 神代 健人さん（指導教員：坂口 幸一 准教授・大竹 亜紗美 助教）が、2023年9月28日（木）～9月29日（金）に石川県金沢市で開催された第12回有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者討論会においてベストプレゼンテーションアワードを受賞しました。

本若手研究者討論会は、公益社団法人応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会（M&BE分科会）の主催で、討論・議論に主眼を置いて、広い研究領域を持つM&BE分科会の研究者の交流と次世代を担う研究者（学生）の育成を目的に、日本中の大学・研究機関からの参加のもと開催されています。特に次世代育成の観点から、学生・大学院生による研究活動のさらなる活性化を目的として、参加した大学教員・企業研究者による厳正な審査に基づき、ベストプレゼンテーションアワードの受賞者を選定しています。このたび、神代さんの研究および発表が高く評価され、受賞に至りました。今後の益々の活躍が期待されます。

○ベストプレゼンテーションアワード

（第12回有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者討論会）

理工学専攻 機能材料化学コース 博士前期課程1年 神代 健人さん

（指導教員：坂口 幸一 准教授・大竹 亜紗美 助教）

題 目：「酸化グラフェン分散液に対する定量的分散性測定における照射光の波長依存性」

発表者：神代 健人

※参考：

第12回有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く若手研究者討論会ホームページ

<https://annex.isap.or.jp/support/division/MandBE/whatsnew/1882/>



左から坂口准教授，受賞した神代さん，大竹助教